



2017年12月18日

「海外土壌汚染コンサルティングサービス」の提供開始

SOMPOリスクアマネジメント株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：布施 康、以下「SOMPOリスクア」）は、2018年1月4日から、海外進出等をする日系企業向けに、「海外土壌汚染コンサルティングサービス」（以下「本サービス」）の提供を開始します。

1. 背景

企業の海外進出が加速するなか、進出先の国の土壌汚染リスク管理は、環境配慮が強く求められるグローバル企業にとって大きな課題となっています。しかし、日本国内の製造拠点等で土壌汚染対策などの環境リスク管理をしている企業が進出先の国でも同様のリスク管理をしようとした場合、現地の環境関連法令等の規制状況を調査する必要があるため負担となっています。また、お客さまからは「現地の環境関連法令等の規制がなくても、自主的に日本国内と同様の水準で土壌汚染リスク対策をしたい」とのご要望をいただいています。

こうした背景を踏まえ、日本国内で土壌汚染の調査・評価業務^(*1)をしているSOMPOリスクアは、本サービスの提供を開始することとしました。

*1 SOMPOリスクアは、土壌汚染対策法に基づく指定調査機関です（2003-3-1028）。

2. 本サービスの概要

(1) 内容

以下①～④のメニューを、SOMPOホールディングスグループの海外現地法人等と連携して提供します^(*2)。

メニュー	概要
① 環境関連法令の規制状況調査業務	現地の土壌・地下水汚染等に係る環境関連法令の規制状況を机上調査します（環境関連法令等の規制がない場合は、他の日系企業の対応事例を調査します）。
② 対象地の土地利用状況調査業務	現地を訪問して、土地の利用状況調査や施設管理者にインタビューをし、当該地の土壌・地下水の汚染リスクを評価します（現地で調査をせずに、ヒアリングシート等で調査することも可能です）。
③ 土壌・地下水サンプリング調査業務	現地の調査業者を手配し、当該地の土壌・地下水をサンプリング調査（実際に土壌や地下水を採取して調査）し、その一部を分析します。分析結果を現地の環境関連法令等や国際的に利用されている欧米等の基準と比較して、土壌・地下水の汚染リスクを評価します。
④ 報告書レビュー業務	他社が実施した上記③の調査に関する報告書をレビューし、今後の対応について提言します。

*2 SOMPOリスクアの提携先とも連携して提供します。

(2) 特長

SOMPOリスクアの日本国内における土壌汚染調査・評価業務のノウハウ・知見を活用するとともに、SOMPOホールディングスグループの海外現地法人等と連携して提供します。

(3) 費用・期間^(*3)

【1】費用

メニュー①～③：各100万円（税別）～

メニュー④：20万円（税別）～

【2】期間

約1ヶ月～

*3 規模や支援内容により異なります。

3. 受注目標

年間10件、3000万円の受注を目指します。

4. 今後の展開

SOMPOリスクアは、本サービスを通じて、海外進出企業の皆さまが抱える土壌汚染問題の解決を図り、安心・安全な社会に貢献してまいります。

SOMPOリスクアマネジメントについて

SOMPOリスクアマネジメント株式会社は、SOMPOホールディングスグループのグループ会社です。「リスクマネジメント事業」「健康指導・相談事業」「メンタルヘルスクエア事業」を展開し、全社的リスクマネジメント（ERM）、事業継続（BCM・BCP）、健康経営推進支援、特定保健指導・健康相談、メンタルヘルス対策などのソリューション・サービスを提供しています。

サービス内容に関するお問い合わせ先

SOMPOリスクアマネジメント株式会社 リスクマネジメント事業本部

リスクエンジニアリング開発部 [担当：鳥貝、盛本]

〒160-0023 東京都新宿区西新宿 1-24-1 エステック情報ビル

TEL：03-3349-4320（直通）

報道機関の方からのお問い合わせ先

SOMPOリスクアマネジメント株式会社

経営企画部 [担当：田所]

〒160-0023 東京都新宿区西新宿 1-24-1 エステック情報ビル

TEL：03-3349-5468（直通）

以上